
平成 29 年度 日臨技中四国支部研修会

「輸血伝達講習会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中四国支部

共 催：(一社)日本輸血・細胞治療学会

実務担当技師会：(一社)岡山県臨床検査技師会

【テーマ】「輸血検査の質を担保できる輸血検査技師の育成」

【目 的】講義および実技により標準的な知識と技術を基礎から深め、また、輸血検査の安全性に寄与できる輸血検査技師の育成を行う

【日 時】平成 29 年 11 月 25 日 (土) 13:00~17:00

11 月 26 日 (日) 9:00~16:30

【場 所】1 日目：岡山大学歯学部棟 4F 第 1 講義室

2 日目：岡山大学歯学部棟 5F 第 2 基礎実習室

(岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1)

【定 員】64 名 (募集定員を超えた場合、選考とさせていただきます)

【対象者】輸血検査の基礎知識ならびに輸血検査の普及に寄与していただける臨床検査技師で、原則、輸血検査経験 5 年以上、または、認定技師や地域・院内の指導的立場を目指す臨床検査技師を対象とします。

【受講料】会員 5,000 円 非会員 15,000 円

*日臨技事業のため、各都道府県臨床検査技師会のみの方の会員の方は非会員扱いとなります。

*受講確定 (担当者から連絡します) 後に、受講料を振り込んでください。

【申込期間】平成 29 年 9 月 20 日 (水) ~10 月 13 日 (金)

【申込方法】日臨技ホームページ内の会員専用サイト (事前参加登録) からお申し込みください。

*募集定員を超えた場合、調整させていただくため、定員以上の設定としています。

*日臨技非会員の方は、E-mail (asano-n@cc.okayama-u.ac.jp) にて件名を「輸血伝達講習」とし、①氏名 (カナ氏名)、②性別、③施設名および所属、④施設住所・電話番号、⑤輸血検査経験年数、⑥意見交換会参加の有無を明記のうえ、お申し込みください (1 週間以内に返信がない場合は、電話にてお問い合わせください)。

【生涯教育】専門教科：30 点

【2 日目の昼食】勝手ながらこちらで一律に準備いたします。(昼食代を別途 1,000 円いただきます)

【宿 泊】各自で手配をお願いします

【当日持参いただくもの】

①会員証、②白衣、③タイマー、④マジック、⑤試験管立て (12mm 50 本用)

⑥マイクロピペット (容量可変タイプ) : 10 μ l・40 μ l を使用

⑦チップ : 10 数本程度、⑧感染防護具 (手袋・マスクなど)、

⑨輸血のための検査マニュアル Ver. 1.3.1

(各自、日本輸血・細胞治療学会 HP より印刷してお持ちください)

【日 程】

《1日目》 11月25日(土) 岡山大学歯学部棟 4F 第1講義室

12:30 受 付

13:00 開講式

13:10 講 義

講義1 (DVD) ABO、RhD 血液型検査判定でのトラブル時対応

関東甲信越ブロックセンター 常山 初江

講義2 (DVD) 不規則抗体検査、抗体同定方法

東邦大学医療センター大森病院 輸血部 日高 陽子

講義3 (DVD) カラム凝集法と試験管法との反応態度の違いについて

東海大学医学部附属病院 臨床検査技術科 輸血室 杉本 達哉

講義4 (代理講演)

求められる結果報告の仕方

都立駒込病院 検査技術科 輸血検査室 森山 昌彦

講 演 認定輸血検査技師 -明日へ繋ぐ-

岡山大学病院 輸血部 浅野 尚美

《2日目》 11月26日(日)

8:30 受 付

9:00 実技の説明

9:15 実 技

1) 血液型検査

2) カラム凝集法による血液型検査

3) 不規則抗体スクリーニング・不規則抗体同定検査

4) 抗体解離試験

15:40 実技の解説

近畿大学医学部附属病院 輸血細胞治療センター 井手 大輔

16:20 閉講式 修了証書授与

16:30 解 散

【参考図書】事前に予習をお願いします。

①輸血のための検査マニュアル Ver. 1.3.1、②輸血・移植検査技術教本

③スタンダード輸血検査テキスト第2版、④輸血学 改訂第3版

【問合せ先】

岡山大学病院

輸血部 浅野 尚美

Tel : 086-235-7768 (直通)

E-mail : asano-n@cc.okayama-u.ac.jp

【その他】1日目終了後に意見交換会を予定していますので、ぜひ、ご参加ください。